

のりもの、
いっぱい!

2022
10/1 sat →
10/26 wed

太田記念美術館

ŌTA MEMORIAL MUSEUM OF ART

【開館時間】 10:30-17:30 (入館 17:00 まで)

【休館日】 10/3、11、17、24

【入館料】 一般 800円 大高生 600円 中学生以下無料

【アクセス】 東京都渋谷区神宮前 1-10-10

JR 山手線 原宿駅 (表参道口) より徒歩 5 分

東京メトロ千代田線・副都心線

明治神宮前駅 (5 番出口) より徒歩 3 分

【問合せ】 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

【公式サイト】 <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

【公式 twitter】 @ukiyoeota



はこぶ

浮世絵

クルマ・船・鉄道

Transportations in Ukiyo-e - Cars, Ships and Railways

どけどけ～

えっせ
ほいせ

はこべや
はこべ!

鉄道開業
150周年!



はこぶ^{浮世}絵

クルマ・船・鉄道

Transportations in Ukiyo-e - Cars, Ships and Railways



人間の日々の生活に欠かせない、「運び」という行為。江戸時代には、人や馬、船などを用いたさまざまな輸送の仕組みがありました。

江戸は水の都であり、江戸湾や隅田川などの水辺に囲まれ、街中には水路が縦横に張り巡らされていました。舟運は江戸の人々の暮らしを支え、樽廻船や菱垣廻船などによる江戸と諸国との海運も盛んでした。陸路では東海道をはじめとした街道が整備され、物流に用いられるのももちろん、庶民の間で盛んになった遠方への旅のルートともなつたのです。歌川広重や葛飾北斎ら浮世絵師たちが描いた作品の中には、こうしたさまざまな物流・交通の様子が、生き生きと写し取られています。

また、今年には鉄道誕生150年の記念の年でもあります。明治時代の浮世絵には、当時の日本人にとって未知の乗り物であった鉄道をはじめ、馬車や人力車など文明開化を彩る新しい輸送の様子が盛んに描かれています。

コロナ禍でインターネットを駆使した物流が発展を遂げている昨今ですが、本展では現代のルーツともいえる江戸時代のさまざまな輸送に注目し、約65点の浮世絵を通して読み解きます。



1



2



3



4



5



6



7

1 歌川広重「名所江戸百景 京橋竹がし」2 鈴木春信「浮世（美人） 寄花 路考娘」3 歌川芳虎「亜墨利加国」4 昇斎一景「高輪鉄道蒸気車之全図」
5 小林清親「高輪牛町籠月景」6 歌川広重「東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景」7 歌川広重「東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡船」

東洋文庫ミュージアム⇔太田記念美術館 東洋文庫ミュージアムと太田記念美術館は2館をまわる相互割引を実施します。

東洋文庫ミュージアム

〈本から飛び出せ！のりものたち〉10/5～1/15

太田記念美術館（はこぶ浮世絵）展チケットのご提示で入館料100円割引

東京都文京区本駒込 2-28-21 TEL 03-3942-0280

公式サイト http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/museum_index.php

太田記念美術館

〈はこぶ浮世絵 一クルマ・船・鉄道〉10/1～10/26

東洋文庫ミュージアム〈本から飛び出せ！のりものたち〉相互割引券のご提示で入館料100円割引

※いずれも1枚につき1名、1回限り有効。他の割引との併用不可

学芸員によるスライドトーク

展示会の見どころを担当学芸員が解説します。

2022年10月5日（水）11:00

定員40名 各回約30分

2022年10月14日（金）11:00

当日10:30より美術館受付にて整理券を配布します。聴講には本展の当日入場券と整理券が必要です。整理券は展示会にご入場の方1名につき1枚まで。

2022年10月18日（火）11:00

太田記念美術館

ŌTA MEMORIAL MUSEUM OF ART

※予告なく予定を変更することがあります。また、入場および観覧に際し、制限・制約やご協力をお願いする場合がございます。ご来館の前に、当館ウェブサイトやハローダイヤルにて最新情報をご確認ください。

